



食欲の秋 食品ロスをなくそう！

食品ロス以外の生ごみの割合は 36.3%！

「サンプル調査」の結果、食品ロスが7.5%含まれていました。日本では1人1日あたりお茶碗一杯分の食べ物を捨てていると言われています。



食品ロスとは…

まだ食べられるのに捨てられている食品のこと



食品ロスをなくすには？

ご自宅で…

※どうしても発生する生ごみは水切りをお願いします。



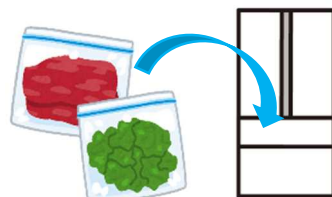
冷蔵庫はこまめに確認し、必要な分だけ買いましょう



食材を無駄なく使いましょう



料理は食べ切れる量だけ作りましょう

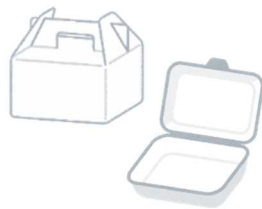


冷凍など、食品が傷みにくい保存方法を活用しましょう

外出先で…



食べ切れる量だけ注文しましょう



食べ切れない料理は、お店と相談して持ち帰りましょう



会食のはじまり 30分
おわり 10分は自分の席で料理をおいしく食べましょう



すぐに食べる場合は期限の近いものから積極的に買うようにしましょう

鶴岡市の家庭から出るごみの量（資源化されず焼却・埋立されるごみの量）は、令和5年度は1人1日あたりで567gと、令和4年度の604gから大きく減少しましたが、まだ全国平均・県平均よりも高い状態が続いています。

ごみをさらに減らしていくため、引き続きごみの分別や食品ロスの削減、生ごみの水切りにご協力をお願いします。ごみの分別に迷った時は、6月に各家庭に配布した『ごみの分け方・出し方ガイドブック』や、市公式LINEのごみ分別検索機能をご活用ください。

市では今後、さらなるごみの分別や危険なごみの混入防止に向け、ごみステーションに出されたごみを収集時に確認しやすくするため、もやすごみと金属・その他のごみ袋の色の変更を計画しています。



ガイドブック



LINE

